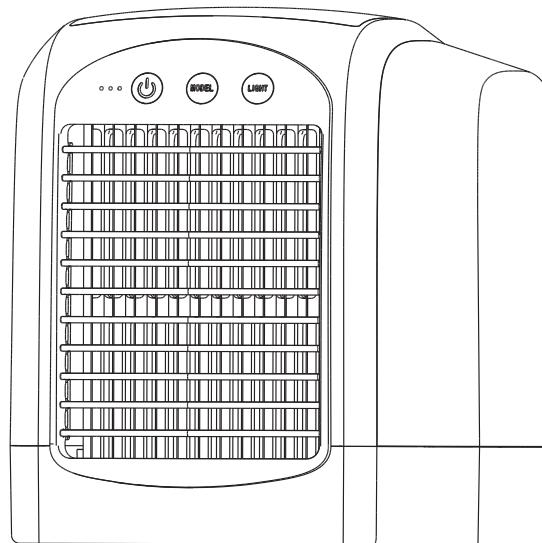


パーソナルクーラー (冷風扇)

取扱説明書 保証書付

型番 : KIS-U380PKN-W 品番 : 08-1549

この度は弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用の前には、この取扱説明書を必ず最後までお読みになり、
正しくお使いください。
この説明書は、ご使用になるお客様が大切に保管してください。



安全上のご注意

ご使用の前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、記載事項をお守りいただき、正しくお使いください。
お読みになった後は、いつでも見られる所に必ず保管してください。

●表示について：表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危険や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。



警告

この表示の欄は「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。



注意

この表示の欄は「傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。



禁止

この図記号は、してはいけない「禁止」内容です。



指示

この図記号は、必ず実行していただく「強制」内容です。



警告

必ず守る

USBプラグを抜くときは、USBケーブルを持たず、プラグを持って抜く。感電やショートなどによる発火の原因になります。

使用中、USBプラグやUSBケーブルが異常に熱くなったり、本体から煙や異常なにおいが出るようなときは、直ちに使用を中止し、弊社お客様相談室にご相談ください。

傷んだプラグやケーブルは、絶対に交換、分解、修理、改造をしないでください。

USBプラグなどのホコリは定期的に取り除く。
湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

お手入れや収納の際は、USBプラグを抜いてからおこなう。
感電ややけどの原因になります。

長時間続けて、体にあてない。
体調をくずしたり、脱水症状を起こす原因になります。

必ず守る

USBプラグやUSBケーブルを交換したり、傷付けたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたり、束ねたりしない。

火災や感電の原因になります。
傷んだプラグやケーブルは、絶対に交換、分解、修理、改造をしないでください。
プラグやケーブルが破損したときは、直ちに使用を中止し、弊社お客様相談室にご相談ください。

USBプラグは根元まで確実に差し込み、傷んだUSBプラグ、USBケーブルは使わない。

火災や感電の原因になります。

ぬれた手でUSBプラグを抜き差ししない。
感電やけがの原因になります。

使用時以外はUSBプラグを差したままにしない。
絶縁劣化による感電・漏電火災、けがの原因になります。

持ち運び時や収納時にUSBケーブルを引っ張らない。
ケーブルが断線して、ショートなどによる感電や火災の原因になります。

異常時(こげ臭い、発煙など)はUSBプラグを抜き、使用を停止する。
火災や感電の原因になります。

USBケーブルを引っ張った状態で使用しない。
ケーブルが断線して、ショートなどによる感電や火災の原因になります。

絶対に分解、修理、改造をおこなわない。
発火したり、異常動作してけがの原因になります。

本体を水につかない。
ショートによる感電や故障の原因になります。

本体のすき間にピンや針金などの金属物や異物を入れない。
内部に触れ、感電やけがなどの原因になります。

発熱器具の近くに置かない。
樹脂部分が溶けて引火の原因になります。

灯油、ガソリン、シンナーなど引火性のあるもの、火の氣のあるもの、可燃性のもののそばでは使わない。
火災の原因になります。

子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところでは使わない。
けがや感電の原因になります。

水道水以外は使用しない。
ミネラルウォーター、アルカリイオン水、井戸水、浄水器の水を使用すると、雑菌・カビが繁殖しやすくなったり、水垢が多くなり、異臭の原因になります。

本体の水タンクは毎日新しい水道水と入れ替える。
水タンク内は定期的に手入れをして、清潔に保つようにしてください。お手入れをせずに使いになると、雑菌・カビが繁殖し、異臭の原因や健康を害する原因になることがあります。

本製品を使用しないときは、水タンクの水を捨てる。
水が入ったまま放置すると、雑菌・カビが繁殖しやすくなり、異臭の原因や周囲の空気を汚す原因になります。

お湯は使用しない。
40°C以上のお湯を使用すると、変形・誤動作の原因になります。

本製品はテレビ・ラジオ等から離して設置する。
雑音の原因になる場合があります。

本製品を傾けない。
水を入れたままの状態で本製品を傾けると、水がこぼれるおそれがあります。

屋外では使用しない。
故障や事故の原因になります。

本製品を落としたり、強い衝撃や振動を与えない。
火災や故障のおそれがあります。

お手入れの際は、金属製・ナイロン製のたわしや、みがき粉、ベンジン、シンナー、漂白剤などを使わない。
本製品に傷がつくおそれがあります。

本製品は家庭用なので、業務用として使わない。

送風口や吸気口をふさいだり、本体を覆ったりしない。
故障の原因になります。

高所や、足元が不安定な場所では使用しない。
落下や転落などにより、けがや事故、故障の原因になります。

本体の上にものを置かない。
転倒によるけがや故障の原因になります。

犬や猫などのペット用には使わない。
ペットが本体を傷つけ、漏電や故障の原因になります。

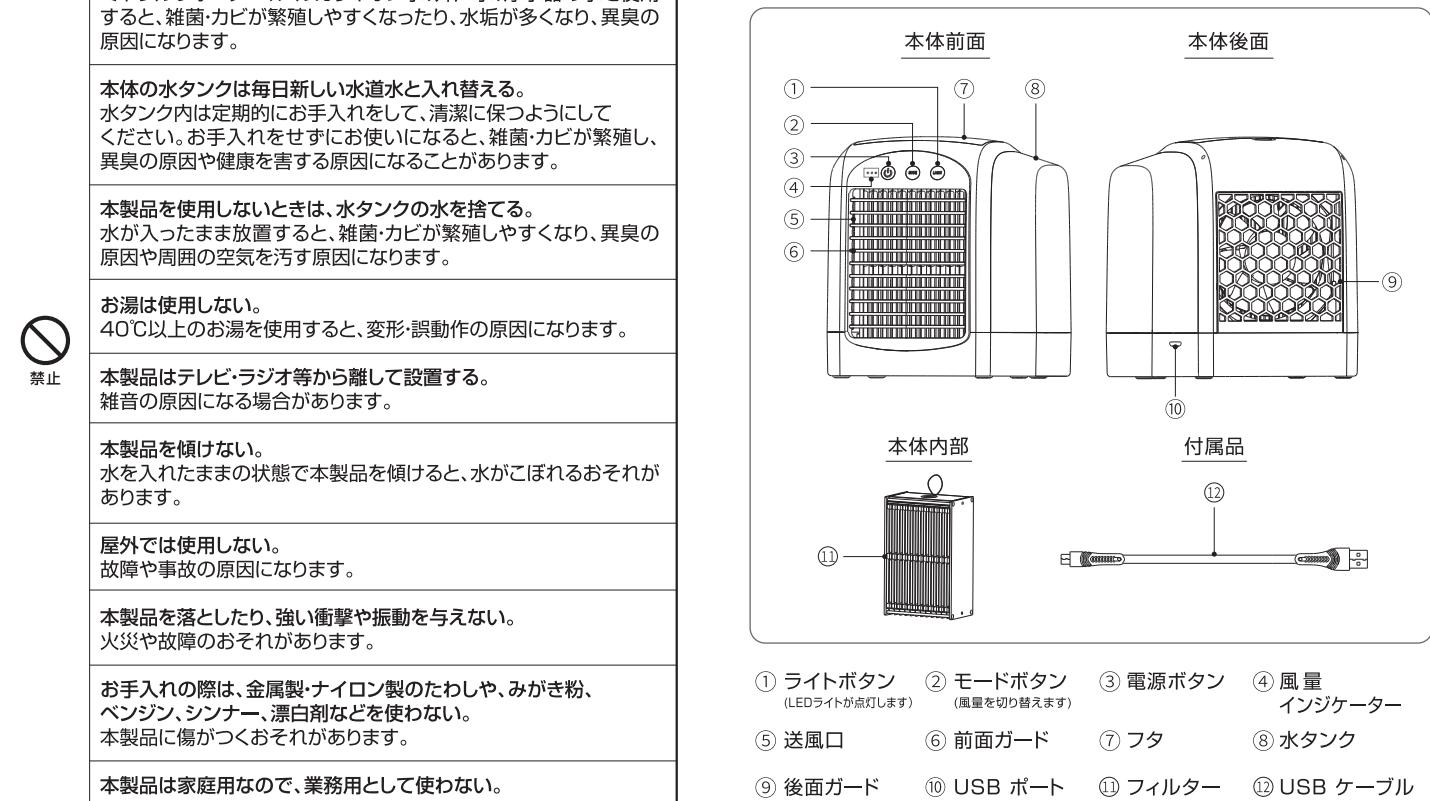
お手入れには台所用中性洗剤以外は使用しない。
塩素系/アルカリ系の洗剤や、シンナー、ベンジン、アルコールなどは使用しないでください。

運転(羽根の回転)中は、本体を移動させない。
運転を停止してから、移動させてください。
排水のために移動する際は、水タンク内の水がこぼれないよう、慎重に移動させてください。水が入ったまま強く揺らすと、水がこぼれて周囲をぬらす原因になります。

運転(羽根の回転)中は、後面ガードの内側に髪の毛などが巻き込まれないように十分に注意する。
また、後面の内側に指などを入れない。
けがや故障の原因になります。

運転(羽根の回転)中は、フィルターの取り付け・取り外しをしない。
誤ってファンに触れて、けがをする原因になります。

各部の名称



- | | | | |
|----------------|-------------|---------|----------------------------------|
| ① ライトボタン | ② モードボタン | ③ 電源ボタン | ④ 風量インジケーター |
| (LEDライトが点灯します) | (風量を切り替えます) | | |
| ⑤ 送風口 | ⑥ 前面ガード | ⑦ フタ | ⑧ 水タンク |
| | | | |
| ⑨ 後面ガード | ⑩ USB ポート | ⑪ フィルター | ⑫ USB ケーブル
(micro USB/Type-A) |

ご使用の前に

■本製品は、電源ボタンを押しての作動となります。説明のため水を入れての運転を冷風運転、その他は送風運転とされています。
■冷風運転を行なう場合は、ご使用の前に、本体の水タンクに水を入れてください。
※ご使用後は水タンクの水を捨て、よく乾かしてください。



- ① 本体の両脇を持ち水タンクを上にスライドし、取り出します
② 水タンクの蓋を開け、水を入れ、逆の手順で本体に取り付けます

水タンクに水を入れたあとは、本体を横にしたり傾けたりしないでください。本体内部に水が浸透し、故障の原因になります。
※万一、水が本体内部に浸透した場合は、底面にある水抜き穴から水が通り抜けます。紙類などぬれて困るもののに設置しないでください。

ご使用方法

設置に際してのお願い

●下記の場所では使用しないでください。
電気製品、時計、パソコン等の精密機器の近く。家具、壁、カーテン、天井の近く。磁気の多いところ。エアコンの風があたるところ。直射日光の当たるところ。暖房器具の近く(1m以内)など高温になるところ。
(石油・ガス・電気ストーブの近くや電気カーペットの上など)

1.付属のUSBケーブルのプラグ(micro USB側)を本体のUSBポートに接続します。
2.USBケーブルのプラグ(Type-A側)を市販のUSB対応ACアダプター、またはパソコンなどのUSBポートに接続し、本体へ給電します。
※機器によっては動作環境などにより、正しく動作しない場合があります。

付属のUSBケーブルは本製品専用です。本製品を使用する際には必ず付属のUSBケーブルをお使いください。
また、付属のUSBケーブルは絶対に他の製品には使わないでください。
製品の破損、もしくは火傷・発煙・火災の原因となる場合があります。

3.電源ボタンを押すと、冷風運転を開始します。
※冷風運転の作動時には、送風口に水滴が付着することがあります、故障ではありません。
※水タンクに水を入れていない場合は、送風運転となります。

4.モードボタンを押すたびに「風量(弱)」→「風量(中)」→「風量(強)」の順に切り替わります。



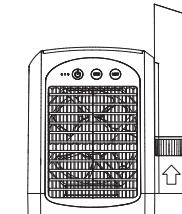
■LEDライトの設定
ライトボタンを押すと、LEDライトが点灯します。もう一度押すと消灯します。
お好みによりご使用ください。
※動作中にモード・ライトボタンを同時に押すと、風量が変わりません。
ボタン操作は同時に行わないでください。

お手入れの仕方

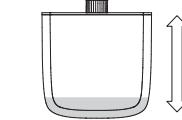
※安全のため、USBプラグを抜いてから行ってください。

■本体内部とフィルターのお手入れ(冷風運転時)

※使用直後はフィルターに水がたまっていますので、水が垂れる可能性があります。洗面所などぬれてもよい場所で取り外してください。
※水の排出時にボタンやUSBポートに水がかからないよう、ご注意ください。

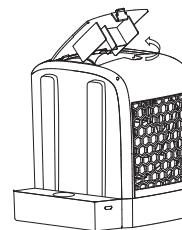


- ① 本体の両脇を持ち水タンクを上にスライドし、取り出します

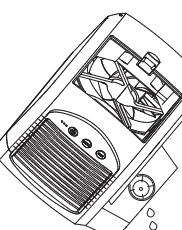


- ② 水タンクに少量の水を入れて振り洗いし、水を捨ててよく乾かします

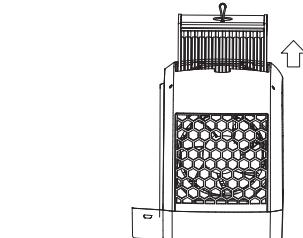
●必ず守る
振り洗いをする際は、給水キャップを確実に締めてください。



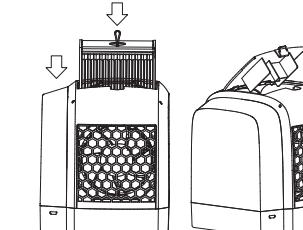
- ③ 内部に残った水を冷風運転ができる限りなくしてください。
その後、フタのツマミに指先を掛けて、取り外します



- ⑤ 本体を水タンク側に傾け、残った水を排水し、よく乾かします



- ④ フィルターに手を添えながら真上に取り外し、水洗いしてよく乾かします



- ⑥ 水タンクを取り付け、フィルターのひもが後ろ側にくるようにフィルターも取り付け、フタを元に戻します

■フィルターの交換

新しいフィルターに交換の際は、別売のパーソナルクーラー専用フィルター(品番:08-3839)をご使用ください。

■本体のお手入れ

1.ぬるま湯で薄めた、台所用中性洗剤を含ませたふきんなどを固く絞り、汚れを拭き取ります。
2.水分を完全に拭き取ります。



各部のお手入れの際、金属製・ナイロン製のたわしや、みがき粉、ベンジン、シンナー、漂白剤などを使用しないでください。
必ず守る

■保管方法

・お手入れのあとは各部の水分をよく拭き取り、乾燥させてから収納してください。
・長期間使用しない場合は、排水とお手入れのあと風量(強)で1~2時間のカラ運転をして、本体の内部を乾かしてください。
・雑菌やカビの発生を防ぎます。
・直射日光を避け、湿気が少ない場所に収納してください。

故障かなと思ったら

●電源ボタンを押しても電源が入らない。
⇒専用のUSBケーブルが抜けていませんか?

●冷風運転ができない
⇒水タンクの中に水が入っていますか?

●臭いがする
⇒水タンクの中の水を交換しましたか?
⇒フィルターのお手入れをされましたか?

●水が漏れる
⇒冷風運転時や本体に水が入っている場合は、本体を強く揺らしたり、傾けたりしないでください。

仕様

商 品 名	パーソナルクーラー(冷風扇)
定 格 入 力	DC5V/1A
定 格 消 費 電 力	5W
本 体 尺 法	(約)幅152×高さ170×奥行157mm
本 体 質 量	約776g 容 器 容 量 約300mL
風 量	3段階切替(弱・中・強)
L E D ラ イ ト	白色灯
付 属 品	USBケーブル(約1m)、保証書付取扱説明書(本書)

※製品改良のため、予告なく仕様変更する場合があります。

保証規定

- 1.取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で、保証期間内に故障した場合のみ、無料修理いたします。
2.保証期間内でも次の場合には有料修理となります。
(イ)使用上の誤り、または、自己修理、分解、調整、改造等による故障及び損傷
(ロ)お買い上げ後の輸送、移動、落下等による故障及び損傷
(ハ)火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害、壊害、異常電圧、水掛け等による故障及び損傷
(ニ)消耗または摩耗した部品、付属品の交換
(ホ)本書のご提示がない場合
(ヘ)本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店の記入がない場合、あるいは文字書きかえられた場合(但し、販売店シールや領収書でも未記入項目の代用となります)
(ト)本品本来の用途以外に使用された場合の故障及び損傷
(チ)一般家庭用以外(例:業務用、または業務用に準ずる使用方法)で使用された場合の故障及び損傷
3.ご贈答、ご転居等で本保証書に記入のお買上げ販売店に修理をご依頼になれない場合は、弊社修理ご相談センターにお問い合わせください。
4.本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.
5.本書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管してください。

保証書

商品名	パーソナルクーラー(冷風扇)		
型 番	KIS-U380PKN-W	品 番	08-1549
★お買い上げ日:	年	月	日
保証期間:本体1年間(お買い上げの日から)			
お 客 様	ふりがな	★お名前	様
★ご住所	〒	—	
電話	()	
★住所	店名	電話	印
販 売 店			

(注)★印欄に記入のない場合は無効となりますので、必ずご確認ください。
※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。
※この保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
※保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買上げの販売店または弊社修理ご相談センターにお問い合わせください。
※お客様にご記入いただいた保証書の内容は、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がありますので、ご了承ください。

○OHM 株式会社 オーム電機
〒342-8502 埼玉県吉川市旭3-8
<https://www.ohm-electric.co.jp>

修理に関するご相談は、修理ご相談センターへ
電話受付 048-992-3970 平日 9:00~17:00
※土曜・日曜・祝日及び年末年始は除きます

●携帯・IP・公衆電話からは
●通話料無料
●平日 9:00~17:00
電話受付
※土曜・日曜・祝日及び年末年始は除きます